



祝 第25回稲養祭開催

9月29日～30日に本校最大のイベントである稲養祭を開催しました。各教室では、今まで学習してきたことの発表やたくさんの製品販売が行われており大盛況でした。今年度も一般開放はせず、関係者のみの入場とさせていただきますが、保護者のみだった昨年度に比べればとてもにぎやかで、保護者や卒業生の皆さんに加え、日頃お世話になっている36箇所の福祉事業所から100人余りの皆さんにも来校していただきました。稲養祭当日に向けての活動で



高等部被服工芸班製品
ブラックいなりちゃんといなりちゃん
(稲養祭マスコット)

は、節目節目に全校集会を企画し全校で気持ちを高めていくわけですが、直前に出された医療情報のこともあり、全校集会は参集せず校内オンラインでの開催としました。それでも今までのオンラインでのノウハウを生かし、稲養祭までの児童生徒の活動の様子や心を込めて作った製品について映像にまとめて発表したり、テーマソングに合わせたダンスビデオで踊ったりと充実した全校集会になりました。当日も全校で集まることはできませんでしたが、実行委員会の皆さんがオンラインでの開閉祭式を盛り上げてくれました。この稲養祭に向けての活動を通して一人一人が成長した姿を、保護者の皆さんとも共有し今後の学習活動に活かしていきたいと思います。



閉祭式でカメラに向かって
閉会宣言をする実行委員のみなさん

令和4年度高等部卒業生の集いが行われました



稲養祭2日目の午後、この3月に高等部を卒業した皆さんの集いが行われました。在学中の懐かしいビデオをみんなで見ながら、旧担任の先生方と思い出話に花が咲きました。また、卒業後の近況も伝え合い、一人一人がそれぞれの進路先で頑張っている様子がわかりました。

「みんなと会えて嬉しかったので、月曜日からがんばります」と言ってくれた卒業生がいました

ですが、参加している生徒たちも保護者の方も職員もみんな同じ気持ちだったと思います。頑張っている卒業生からパワーをもらったひとときでした。この卒業生の集いも4年ぶりの開催だったのですが、こうして卒業生が近況を報告し合う場も大切にしていきたいと思います。

長野県養護学校PTA連盟の県陳情が行われました

10月18日にPTAの県陳情があり、県内特別支援学校のPTA会長さん等が県庁に集まりました。本校からは中山PTA会長さんが参加していただき、高等部卒業後の進路先の充実や本校の駐車場スペースの拡充について、県教委や障がい者支援課等の関係者に訴えていただきました。子どもたちの学習環境や卒業後の生活が豊かになるよう、今後も現場の声を県に伝えていきたいと思います。

